

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ライオン 茅ヶ崎駅前計画新築工事	階数	地上11F
建設地	茅ヶ崎市幸町5880番9, 5880番13の各一部	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年2月9日
敷地面積	747㎡	作成者	株式会社 安宅設計
建築面積	452㎡	確認日	2021年2月9日
延床面積	4,024㎡	確認者	株式会社 安宅設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.5

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
地域の景観に配慮しメインエントランスと道路との間には豊かな植栽を施し街並み調和に配慮した建物としている。	0
<b>Q1 室内環境</b> 住戸専有部分について、サッシの遮音性を高め、断熱等性能等級4としている。また、建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 0
<b>LR1 エネルギー</b> 断熱等性能等級4、建物全体のBEI=0.94としている。	<b>LR2 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率82%としている。
<b>Q2 サービス性能</b> 住宅性能評価における劣化対策等級3としている。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> LGS下地やノンフロンの断熱材を採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される